

リクライニング車いすの寄贈

8月29日(木)、特別養護老人ホーム新宅において、(二財)中国地方郵便局長会から車いすが寄贈されました。中国地方郵便局長会は10年前から中国地方に所在する福祉施設に対して公募により福祉用品の寄付を行っており、この度特別養護老人ホーム新宅が寄贈先に選ばれました。寄贈を受けた万袋専務理事から「今回寄贈いただいたリクライニング車いすは、移動するときに大変役に立ちます。ご利用者様の生活のサポートに大切に活用させていただきます。」とお礼の言葉を述べられていました。



第14回ローラースキーかがみの大会

8月17日(土)、第14回ローラースキーかがみの大会第2回スプリント大会・8月18日(日)、第14回ローラースキーかがみの大会が奥津湖畔で開催されました。

17日は、男性29名・女性12名のエントリーがあり、1.8kmの短い距離で競い合いました。18日は、4km・7km・10kmの3コースで男女、年齢別の8部門に、15都府県から81人の選手が出場し、タイムを競いました。選手たちは板の前後にタイヤの付いたローラースキーを使い、沿道の家族や友人から声援を受けながら、奥津湖畔のコースを力走しました。

結果については、大会ホームページ

[<http://kagamino-marathon.com/>]に掲載されておりますのでご覧ください。



交通安全マスコット寄贈

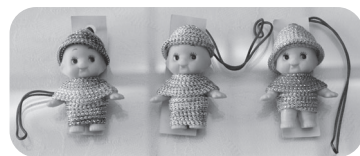
9月3日(火)、鏡野町役場応接室において鏡野町老人クラブ連合会女性部部長の杉田登誌子さんから、交通安全啓発用マスコット210個が山崎町長へ手渡されました。

杉田さんは「運転に疲れたらこのマスコットを見て、ほっと一息ついて交通安全に備えてください。」と話していました。

マスコットを受け取った町長は

「皆さんが作られたマスコットが、一人でも多くの人の命を救うことを期待しています。」とお礼を述べました。

このマスコットは、9月19日(木)に行われた「秋の交通安全県民運動鏡野・津山地域推進大会」で参加者に配布されました。



第56回上齋原地区大運動会

9月15日(日)、上齋原総合教育施設体育館において第56回上齋原地区大運動会が開催され、児童7名を含む約120名が参加しました。競技では、玉入れや大縄跳び、綱引き、区対抗の輪回し競争や職場対抗のムカデ競争など熱戦が繰り広げられました。

また、児童によるフラッグダンスでは、子どもたちの一生懸命なパフォーマンスに加え、会場からの手拍子での応援により、まるで上齋原地域全体が一丸となって行われたかのような演技となりました。

